

わさお



社協だより

平成 30 年 12 月

No. 95

発行
社会福祉法人
和寒町社会福祉協議会

〒098-0111 上川郡和寒町字三笠 6 番地 特別養護老人ホーム『芳生苑』内 Tel 0165-32-3666



第 2 回ふれあい昼食会。雨竜町のリサイクルショップ「豆電球」を見学しました。
(詳しくは 3 ページで)

・社協標語公募作品

思いやる 心でひろげる 福祉の輪

優秀賞 阪口 七海

ふれあいネットワーク

ことしの赤い羽根共同募金運動は…

運動期間 10月1日～12月31日

72回目を数える共同募金運動が今年も始まっています。戦後まもなくたすけあいの精神で始まった共同募金運動は「自分の町を良くするしくみ」として地域活動に使われています。地震や台風、集中豪雨など災害が頻発する中で共同募金はそうした大規模災害が発生した際には、都道府県域を越えて被災された方々を支えあうしくみとしても役立てられています。

12月には歳末たすけあい運動が始まります。どちらの募金もみなさまのご協力により成り立っています。

昨年、みなさまからの善意の募金は今年度、和寒町共同募金委員会の下記の事業に役立っています。

《赤い羽根配分金 431,000 円》

配食サービス事業 175,000 円 <i>高齢者宅へ食事を宅配</i>	新入学児へ祝い品贈呈 16,000 円 <i>新1年生へクレヨン贈呈</i>	商工会フラワーロード 30,000 円 <i>プランターの花苗・土に</i>	社協便り発行 100,000 円 <i>社協の事業や情報を発信</i>
小学校図書書籍購入助成 20,000 円 <i>学習活動の支援として</i>	中学校図書書籍購入助成 20,000 円 <i>学習活動の支援として</i>	映画上映会助成 70,000 円 <i>大きなスクリーンで!</i>	

《歳末配分金 516,000 円》

敬老会開催助成 250,000 円 <i>各自治会へ助成</i>	おせち料理贈呈事業 116,000 円 <i>新年を1人で迎える高齢者</i>	サロン事業 50,000 円 <i>町民の集いの場に</i>
安全杖贈呈 50,000 円 <i>安全に歩行するために</i>	紙おむつ購入費助成 50,000 円 <i>入院でおむつを使用の方に</i>	



《今年も町内各商店・事業所に募金箱の設置をしています》 (順不同・敬称略)

豊和産業・信菱興業・もとやストアー・三徳食堂・にれの木・味のまる藤・お多幸・冬音・金子精肉店・ナカモリ美容室・ヘアウイズ美容室・まなべ理容室・フタバ屋・ローソン和寒町店・北星信金和寒支店・和寒郵便局・JA北ひびき和寒基幹支所・和寒町役場・保健福祉センター・和寒町公民館・総合体育館・国保町立和寒病院・芳生苑・健楽苑

・・・いつもご協力、ありがとうございます！・・・

《どんとこい！わっさむ夏祭り会場》《町内各商店・事業所》で募金活動実施

晴天に恵まれた「どんとこい！わっさむ夏祭り」では町内外から多くの方が訪れ、共同募金にもたくさんの協力がありました。募金のお礼に日ハム・コンサドーレ選手のファイル・缶バッジを差し上げました。また10月1日には町内商店、事業所に募金箱をお届けし、今年の共同募金がスタートしました。



第2回 ふれあい昼食会 雨竜町～北竜町～深川市へ

「第2回ふれあい昼食会」を9月27日と10月2日に実施しました。両日で総勢158名の参加があり、今回はちょっと欲張って雨竜、北竜、深川の3つの町で見学や買い物を楽しみました。雨竜町のリサイクルショップ「豆電球」では展示のだるまストーブ（火はついていません）を囲んで手をかざし、「温まった、温まった」と会話が弾んでいました。ここで「鉞（まさかり）」や「押切」を買い求めた参加者もいて、思わぬ買い物が出来たと喜んでいました。北竜町「サンフラワーパークホテル」で昼食や温泉を楽しんだあと、次に向かったのは「ライスランド深川」。ここではたくさんの収穫物が店内に並び、多くの参加者が新鮮野菜や果物を買求め、紅葉を迎えた秋の一日を大いに楽しみました。ご協力いただいた各自治会の福祉部長さん、ありがとうございました。

《9月27日の昼食会》



《10月2日の昼食会》



カレンダーリサイクル市売上金還元事業 映画『ふるさとがえり』上映会を開催！

10月14日恵み野ホールにおいてカレンダーリサイクル市で得た収益金を入場料金の一部に還元し「ふるさとがえり」上映会を開催しました。秋晴れの日、80人を超える町民が鑑賞しました。20年の時を超えてふるさとへ戻った主人公勘治が少年時代に夢を語った仲間との葛藤と友情、ふるさとへの愛情が交錯して物語は進み、最後思いがけない展開に涙をふく観客の姿がありました。観終わってからのアンケートには「ふるさとの大切さをあらためて感じました。心あたりました」「ふるさととは何でしょうね。考えさせられますね」などの感想が書かれていました。今回、皆様のご協力により購入していただいた入場券売り上げの一部は胆振東部地震災害義援金として被災地へ寄付させていただきました。上映会に協力していただいた文連・体協の各団体や町民の皆さまにこの紙面を通してお礼申しあげます。ありがとうございました。



ボランティア研修交流会を和寒町で開催しました

10月13日（土）にボランティア研修交流会を開催。今年は和寒町総合体育館を会場に名寄市・士別市・剣淵町・和寒町から35名が集まり交流を深めました。研修では全日本玉入れ協会「AJTA」 裊田会長から玉入れ発祥の経緯、ボランティアの関わり等講演をいただきました。また、実際に協会形式の玉入れに挑戦。さらに障がいの有無に関係なく車いすでプレーする新競技「ウィルチェアアジャタ」も体験してそれぞれ難易度の高さに苦戦しながらも、一人のアイデアが全国的に展開したこと、また様々な楽しみ方ができることを学びました。



● サロン「おやすみ処」では…

毎週金曜日10時から3時まで旧仲野金物店を会場にサロンを開設しています。平均14名程の参加者が近況報告などおしゃべりを楽しんでいます。10月19日は「手もみ」、11月9日には「歯磨き指導」などを行いました。12月14日は忘年会でゲームをする予定です。皆さん、来て下さい！



胆振東部地震災害ボランティア活動報告

9月6日に発生した胆振東部を震源とする地震では、3ヶ月を経た現在は仮設住宅への入居が始まっているなど毎日のように地震のその後の状況が報道されています。地震発生後には多くのボランティアが被災地に出向き、要請のあった活動をやられたことと思います。和寒社協でも義援金の呼びかけをすると共に災害支援ボランティアを募り6名が9月22日（土）にむかわ町に向かいました。この日は夜、仮設住宅の説明会を行うということで町内全戸にチラシを配る「ポスティング」という活動をしました。和寒ボラは2班に分かれ農村地域を回りました。行く先々の道路には亀裂が入り、裂け目に土嚢を詰めている箇所があったり、路肩が崩れていたり、訪問した住宅は遠目には変化が無いように見えていても、土台が下がったり傾いていたりして甚大な物的被害を目の当たりにしました。訪問したお宅はほとんどが高齢世帯でしたが、皆さん大怪我をされることもなく元気な様子だったのが何よりでした。ポスティングを終え、住民の方からの要望、困りごとなどをボランティアセンターに伝え、活動を終了しました。この日むかわ町では全道各地から128人のボランティアが活動を行いました。ボランティアに参加して下さいった皆さん、義援金を届けて下さった方々にこの紙面を借り、お礼申し上げます。



《各自治会の敬老会 開催の様子》

早いところでは7月の中和自治会を皮切りに、次々と各自治会で敬老会が開催されています。高齢者を敬い御馳走を用意し、楽しんでもらった敬老会の様子をご紹介します。



7/20 中和自治会



9/9 若草自治会



9/30 大通自治会



9/30 恵みヶ丘自治会



10/3 仲町自治会



10/6 西町自治会



10/13 かたくり自治会



10/16 東山自治会

このほかにも、17日に松岡・北原自治会が敬老の日に合わせ記念品をお届けしています。

特別養護老人ホーム『芳生苑』

…やさしさと めくもりと ほほえみと…

9月6日未明に発生した胆振東部地震ではこれまでにない大規模停電に電力があって当たり前の生活が一転した一日になりました。100人近いお年寄りが生活をしている芳生苑ですが、苑では万が一の非常時に備え、発電機や約3日分の食料を備蓄しています。この地震では発生直後に小型発電機2台を作動させ、在宅酸素・吸引器・非常用電灯の電源を確保しました。夕方には町手配の大型発電機により動力、電灯の電力が確保でき、皆様のご協力でブラックアウトを乗り切ることができました。

では、夏から秋にかけてのご利用者様の様子をご紹介します。



苑の畑で育てた枝豆もぎ



枝豆がずんだ餅に変身！



西棟・東棟対抗風船バレー



敬老会。お祝金をいただきました



お楽しみのアトラクション



久しぶり！元気そうだね。

「動き出しはご本人から」介護技術研修会終了しました！

～ご利用者の能力を認め引き出すための『動き出し』介護技術実践～

芳生苑では、平成29年度から日本医療大学 保健医療学部 リハビリテーション学科 作業療法学専攻 大堀具視准教授のご指導をいただき、利用者視点の介護に取り組んでいます。今回は、『ご利用者様が生活をより楽しめるケアを提供していく！』という大きなテーマのもと職員自ら考え進めてきた内容実践についてご指導いただきました。研修には他施設の参加をいただき、ともに地域のケア向上を図る取り組みを行っています。認知症への対応を春から継続して指導をいただき、介護者主体ではなくご利用者様の動きに合わせた対応が出来ていると評価がありました。動き出しの実践研修を2年間継続してきて、職員は少しずつ変化を見せています。情報共有がスムーズにいかなかったり同じ失敗をしまったりと、上手くいかないこともあります。必ず振り返り次への糧にしていくなど、自らの力で色々な自信に変えてきています。このような職員の力が、今後、施設整備やケアの転換などを検討していくにあたり、基盤となっていくのではないかと思います。



デイサービスセンター『健楽苑』で日々リフレッシュ!

デイサービスとは通所介護とも言い、健楽苑では一日約20人ほどのご利用者様が食事や入浴、ゲームを楽しんだり、季節に合わせバスハイクに出かけるなどしています。介護の状態になっても無理なく利用できる施設です。

健楽苑スタッフもご利用者の状況に合わせたサービスを提供するとともに、安全で楽しく過ごしてもらえるよう会議や研修を重ねています。



人権擁護委員さんの訪問で振込め詐欺防犯の話を行いました。



人権まもる君、あゆみちゃんも来てくれましたよ。



餡をつけて大好きなおはぎづくり。さすが、手慣れています。



職員手作りの的当てボーリング。いいところへボールが!



職員手作りの当て、第2弾。童心に戻って楽しみました。



敬老会週間は職員の出し物で賑やかな午後になります。

芳生苑・健楽苑からの 《お礼》と《お願い》

芳生苑・健楽苑には町民の方から新鮮な野菜、お米、綿製品等の寄贈があり、日々ありがたく使わせていただいています。

また綿製品は使用頻度が多く、一年を通して寄付の受付をしています。綿100%ならどんなものでも結構です。いつでも受取に伺います。

《地域の方との交流》

芳生苑では地域の福祉施設として、親しまれる施設運営を心掛けています。苑の見学やご利用者様への訪問など、お気軽に足をお運び下さい。

地域の方たちとのふれあいと交流を待っています!



商工会女性部からの綿製品の寄贈



明光寺子ども会の手話歌披露とご利用者様との交流



ご寄付ありがとうございました

地域福祉のために役立たせていただきます (平成30年7月27日～平成30年11月8日)

西町 大盛さち子様 (社協・芳生苑) 60,000円	北町 白土春夫・慶子様 (社協・芳生苑) 150,000円
日ノ出 袈田 福松様 (社協・芳生苑) 150,000円	西和 加藤 修様 30,000円
東丘 稲場 暁子様 50,000円	旭川市 片岡 守夫様 (社協・芳生苑) 100,000円
西町 田中 富美江様 100,000円	名寄市 飯塚 真由美様 30,000円
北町 山田 幸夫様 (社協・芳生苑) 120,000円	三笠 佐々木 トミエ様 50,000円
西町 松緑神道大和山和寒支部様 10,000円	中和 安孫子 孝子様 100,000円
西町 川村 忠義様 (社協・芳生苑) 100,000円	東町 横山 明子様 30,000円
三笠 吉田 正様 50,000円	旭川市 太田 節子様 30,000円
東町 小田 守宏様 100,000円	三笠 山口 孝司様 50,000円

来年もカレンダーリサイクル市を開催!

平成31年1月16日(水) 11:00～14:00



来年も和寒町社会福祉協議会では、ご家庭や事業所で使わないカレンダーや手帳を提供いただき、格安で販売する『カレンダーリサイクル市』を開催します。当日はボランティアクラブ手作り<軽食>の無料提供もあります。

目移りするほど色々な種類のカレンダーが揃います。たくさんの町民の皆様のお越しをお待ちしています。

◎ところ：和寒町保健福祉センター 1階 多目的ホール

◎内容：平成31年のカレンダーや手帳類の格安販売
(10円・50円・100円～300円で販売します)
※日めくりは大きさにより500円から

○ご協力をお願いします○

カレンダーリサイクル市で販売するためのカレンダーや手帳をご提供いただける方は、12月中旬～1月15日(火)の間に社会福祉協議会(芳生苑)へお届下さい。また、お電話いただければ受け取りに伺います。

《お昼は軽食を無料提供》

リサイクル祭りの益金を活用し、カレンダー・手帳を購入の方に、11時より軽食を提供します。

「杖」をさしあげます 雪道を安全に!

- ・対象 70歳以上、または下肢の身体手帳を交付されている方で杖を必要としている方。
- ・料金 無料。印鑑持参で役場お客様窓口、保健福祉センター、社協事務局(芳生苑内)で申請して下さい。

車いすを貸出します 外出や通院に!

- ・対象 外出や通院などで一時的に車椅子を必要としている方。(1回の申請で2ヶ月間有効)
- ・料金 無料。印鑑を持参し社協事務局(芳生苑内)に申請して下さい。